

「努力は必ず報われる。もし報われない努力があるならば、それはまだ努力と呼べない。」
元プロ野球選手 王貞治

「イノシシ被害対策現地研修会」の開催

令和2年9月3日(木)、大崎上島地区において「イノシシ被害対策現地研修会」が開催されました。広島県の関係者による「ワイヤーメッシュ」や「電気柵」の設置方法について説明があり、その後参加者で、電気柵の設置実習を行いました。研修場所の園地では、ワイヤーメッシュや電気柵が正しい方法で設置された場所は、イノシシの侵入はなく、確実に被害を減少させることが実証されています。



「令和2年度出荷説明会」の開催

令和2年9月9日(水)～15日(火)にかけて、「令和2年度出荷説明会」が開催されました。最初に元年度優秀農家に対して表彰状授与が行われたのち、2年度柑橘取扱要領等の説明が行われました。前年度とほぼ内容は変わっていませんが、特に注意をいただきたい項目を中心に説明がされました。引き続き、高収益作物次期作支援交付金事業に係る「労働安全講習会」が開講され、参加した出荷者は熱心に受講されていました。



第157号

令和2年10月

編集発行
JA広島ゆたか総務部

8月末実績

期首組合員数 5,014人
出資金額 5億4312万円
貯金残高 281億8045万円
貸付金 5億5095万円
供給高 4億1127万円

いつも当JAのご利用有難うございます。今後も役員一同、誠心・誠意にいたしますので、今後ご利用のほどよろしくお願ひ致します。



災害への備え、あなたは大丈夫？

減災は“備え”から！



広島県防災キャラクター「タスケ三兄弟」

使いながら備蓄 ローリングストックを知っていますか？



日常生活の中で食材等を多めに常備して使いながら、使った分を買い足し災害時などに備える備蓄方法をローリングストックと言います。

- POINT!
- 食料は最低3日分 × 家族の人数
- 賞味期限等に注意して、古い順に使用し買い足す
- わかりやすい場所に備蓄



新しいものは奥に
災害後は、ライフラインへの影響により、一時的に食料などの入手が困難になる恐れがあるので、最低でも3日分の飲料、食料品の備蓄をしておきましょう。

主な行事報告

- 8月28日 第5回 監事会
- 8月28日 第5回 理事会
- 《協議事項》
- 第1号議案：出荷説明会の開催について
- 第2号議案：かんきつ荷造り経費について
- 《報告事項》
- 1. JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」の提出について
- 2. JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」の提出について
- 3. 日本農業新聞の年間購読推進について
- 4. 店内検査の取りまとめ結果について
- 5. 夏季賞与の支給について
- その他
- 9月4日 健康診断(上島地区)
- 9月9日～15日 出荷説明会(各地区)

「ハウスレモン」の販売について

ハウス施設でのレモン栽培が上島地区で行われていますが、その出荷が最盛期を迎えています。今年の7月は曇雨天日ばかりでしたが、ハウスでは、その事が幸いし(ハウス内が異常な高温にならないため)、生育が前進化し7月21日から荷受けを開始、翌22日より出荷を始めています。8月は厳しい暑さに戻りましたが、出荷者の栽培努力により玉太りも良い状況での出荷が続いています。

広島市場はもちろんのこと、東京や大阪の市場にも定期的に出荷し好評を得ています。今年産ハウスレモンは前年の30トンを上回る35トンの出荷を予定し、当JA管内のレモン周年供給体制の先頭バッターとして、令和2年産レモン販売のスタートを切りました。



スマート農業技術「ドローン自動飛行散布」実証試験実施

令和2年8月20日(木)、下島地区みかん園地において、「第2回ドローンによる自動飛行散布の現地実証試験」を実施しました。1区画まとまった園地を事前に計測し、ドローンによる自動操縦での防除試験を行いました。

